

中学生招き職場見学会 次世代舗装技術など説明 大成ロテック

大成ロテックは、福島県田村市にある「大成建設グループ次世代技術実証センター」で、8月29日に中学生の職場見学会を開いた。市内の船引中学校に通う2年生23人がセンターを訪れた。写真（報道発表資料から）。

同社は舗装テストコースを活用し、無人自動運転トラックを5台同時に24時間連続で走行させる耐久実証実験の概要を説明。二酸化炭素（CO₂）を固定したり、長寿命化できたりするような「次世代舗装技術」の実装を目指していると説明した。

生徒らは職員の話に耳を傾け、普段何げなく利用し

ている道路が技術を駆使して造られていることに驚いた様子だった。

